

共同助成（青森県遊技業共同組合）

## 「2015第4回国際子ども文化芸術交流 Junior Artist Festival」事業

### 未来を担う子どもたちが文化や芸術表現を通して 異文化交流と相互理解を目指す草の根の試み

弘前市で津軽地方の子どもたちと台湾・台南市にある天主教黎明高級中学校の子どもたちが、さまざまなジャンルの文化や芸術を通して交流を図るイベントが開催された。国際化が叫ばれるなか、海外の子どもたちの芸術や文化と直接触れ合う機会は、お互いの相互理解を深めることに貢献した。



津軽地方の子どもたちと台湾の中学生がステージ上で文化・芸術活動を通して交流した「第4回国際子ども文化芸術交流」

#### 台湾の中高生を津軽に招いて実施された 国際子ども文化芸術交流 Junior Artist Festival

優れた感性や表現力を持った世界の子どもたちと日本の子どもたちが、文化・芸術活動を通してお互いの理解を深めるとともに、未来に向けてさらなる飛躍を目指すきっかけを創出しようという目的で2009年にスタートした「国際子ども文化芸術交流 Junior Artist Festival」。これまで、韓国・果川市清溪初等学校の生徒（第1回、2009年）、青森県内在住のアメリカンファミリーおよび留学生（第2回、2010年）、インドネシア・バリ島ヌサドゥア地区の子どもたち（第3回、2012年）との交流を図ってきた。

第4回目となった2015年は、台湾・台南市の天主教黎明

高級中学校の子どもたち（中1～高2）14名を招いての開催となった。この14名は、多数の参加希望者の中から、学内でのオーディションを受けて選抜された子どもたちだ。一方、出迎える側の津軽地方の子どもたちは、琴、サムルノリ、津軽民謡三味線、コーラス、音楽、バレエ、ピアノ、津軽手踊り、ストリートダンス、煎茶道などを学ぶ13団体・3個人の計200名弱が参加したという。

7月5日、会場となった弘前市民会館には約800名の観客が詰めかけ、ステージで繰り広げられる演目を楽しんだ。津軽地方の子どもたちは、それぞれの団体・個人ごとのパフォーマンス、対する台湾の子どもたちは、木笛、ピアノ、バイオリン、チェロなどを使った演奏、歌唱、縄跳び、京劇、踊り、中国独楽などを披露した。

#### 演目披露にとどまらない深い交流を通じて 平和を築くための一歩にしたいという願い

この交流イベントを主催する「国際子ども文化芸術交流実行委員会」は、弘前ねむの会ファミリーコーラス代表の木村直美さんを中心に2007年に結成された団体で、現在、メンバーは15名。交流相手先は実行委員会やその関係者のツテを頼って決定されるという。「交渉を含め、相手先を見つけることが一番大変」と、木村さん。決定後、必ず事前に相手先を訪問し、来日メンバー、演目を確認したうえで、周到な準備態勢を整える。一方、津軽地方側の参加団体・個人は、第1回目から参加しているところを中心に声をかける。会場や日程の都合もあり、12～13団体が限度なので、あえて公募方式にはしていないという。

「日本の空港到着後の移動手段の手配、宿泊費、食費などは、すべてこちら側の責任。また、演目の披露にとどま

らず、その前後に行われる学校訪問などの交流や観光、さらに、県知事や市長への表敬訪問なども、この事業の大切な要素です。とにかく子どもたちに何かがあっては大変なので、絶対、無事に終わらせることが責務」と、実行委員会のメンバーは口を揃える。

「世界平和を築き、維持するためには、こうした一歩一歩の努力が必要。次回以降も続けたいと思っていますが、交流を通して子どもたちに何を伝えていけるのか、もう一度、地に足を付けて熟慮する時期に来ていると思っています」と、最後に木村さんは熱く語った。

#### 青森県遊技業協同組合から

青森の子どもたちと台湾の中学生が披露した演目は、とてもレベルが高く感動しました。今後も文化や芸術活動に対し、支援をしていきたいと思っています。



津軽地方の子どもたちによる琴の演奏



伝統衣装に身を包み、踊りを披露する台湾の中学生

助成団体: 国際子ども文化芸術交流実行委員会

<http://www.hirosakinemu.com>



#### 子どもたちや平和のために何ができるかを考えて努力を続ける

毎回、運営資金の調達には苦勞していますが、今回はAJOSC、さらに、青森県遊技業協同組合から助成をいただき、大変助かりました。感謝申し上げます。海外の子どもたちとの異文化交流が必ず子どもたちの財産になると信じて活動を続けています。これからも自己満足に陥らないよう、交流の真の意義を考えながら活動を続けていきたいと思っています。

国際子ども文化芸術交流実行委員会  
代表 木村 直美さん